

令和3年度

事業実施 報告書

横内地区
まちづくり協議会
<https://45uchi.com/>



かわら版



Contents

ねぶた面づくり体験で、教えてもらう横内地区の子どもの様子

- 1. 子ども向け宿泊型ワークショップ
- 2. 大型ねぶた面づくり体験
- 3. 横中クリーン作戦
- 4. みんなの食堂 in よこうち
- 5. オンラインフラワーアレンジメント講座



昨年度も実施しても好評だったフラワーアレンジメント講座。2月下旬に開催を予定していたものの、コロナウイルス感染拡大防止のために公共施設が使用できなくなってしまうため、急遽オンラインでの開催に切り替えて実施しました。事前に講師の乗田氏のお店にてフラワーアレンジメント講座用の動画を撮影し、参加者には実施中に花材を受け取りに来てもらい、好きな時間に動画をみながら実施してもらいました。それぞれが作成した参加者の作品は写真を提出してもらい受講を確認しました。コロナ禍でうち時間が増える中ということもあり、参加者の方からは本企画をととても喜んでいただきました。

場所：オンライン (YouTube)
日時：令和4年3月1日(火) 13時(日)
オンラインフラワーアレンジメント講座

参加者からの声
たくさんのメッセージ
ありがとうございました！

素晴らしい企画に参加させていただきありがとうございます。花たちに癒され、これからは周りの人達にも優しくしようと思いました。カーネーションのピンク茶色がとっても好きです。

娘たちも楽しく過ごせました！貴重な時間をいただきありがとうございました！

おかげさまで、自分なりにかわいく出来上がったつもりです。お花をさわっているだけで、元気になりました。素敵な機会をありがとうございました。

とても楽しく、気分転換になりました。素敵な企画をありがとうございます。

最高の企画ありがとうございました！
また何かあったら教えてください！

作成してから1週間たってもまだこんなに綺麗な花で、お知らせしたくて、そしてまたお礼を言いたくてメールをお送りしました。つぼみだったお花も咲いてきて、とても素敵です。

活動メンバー

募集

『人と人がつながるやさしいまち・よこうち』を地域のスローガンとして掲げ、地域住民・団体の参画と、相互の交流・連携・協働により、地域力を最大限に発揮できる豊かで活力ある住みよい地域をつくることを目的に平成27年1月21日に設立しました。当協議会のメンバーは、横内地区の10町会（横内・雲谷・四ツ石・野尻・合子沢・新町野・牛館・大矢沢・卸町・サンヒルズ）及び青森中央学院大学で構成されています。

会員登録に関するお問い合わせ

横内地区まちづくり協議会 事務局まで [横内市民センター内]

お問い合わせはお電話又はメールにて受け付けております。お返事にお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。

ホームページ

017-738-8723

yokouchi.machi@gmail.com

<https://45uchi.com/>



横中クリーン 作戦

日時 令和3年9月7日(火)
 9日(木) 通学時間

場所 横内中学校学区内

横内地区まちづくり協議会の環境整備・啓発委員会が、横内中学校と共同で実施している横中クリーン作戦。今年も、7月6日に予定されていましたが、新型コロナウイルスの影響で、9月7日から9日に日程を変更して行われました。今回は、地域の住民と生徒の健康と安全を考慮して、生徒たちの通学時に清掃活動を行うことにし、なるべく集団になることを避けながらの活動となり、生徒たちは、軍手とゴミ袋を持ちながら通学路の清掃をしました。まちづくり協議会の会員もそれぞれの町内で生徒たちに声をかけながら清掃活動を行いました。3日間の清掃活動を行った生徒たちは、道路わきの草むらなどに空き缶やペットボトル、マスクなどが捨てられているのに驚き、クリーン作戦以外の日でも地域のひとたちと協力してごみを拾い、きれいな街にしていきたいと話していました。



みんなの 食堂inよこうち

日時 令和3年11月11日(木)



外出自粛やワクチン接種の効果が目に見え、新型コロナウイルスの新規感染者数が大きく減ってきた11月11日。青森中央短期大学と横内まちづくり協議会が連携して「みんなの食堂inよこうち」が開催されました。新型コロナウイルスの影響で、外出や友達に会う機会が減っている横内地区の高齢者に少しでも楽しい時間を過ごしてもらおうと企画したこの「みんなの食堂inよこうち」には、まちづくり協議会の会員でもある青森中央短期大学専任講師の齋藤雅美さんと5人の学生、横内町会の高齢者8人が参加。横内市民センターの調理室で高齢者と学生たちが一緒にカレーを作ったり、介護の話をしていりながら交流を深めました。始まる前の検温、手指の消毒などコロナ対策も万全に行われ、参加者全員が久しぶりの世代間交流で楽しい時間を過ごしました。ちなみに、この日は普通のカレーとひき肉を使ったキーマカレーの2種類のカレーを作り、出来上がったカレーは容器に入れてそれぞれの家に持ち帰りました。

大型ねぶた面づくり体験

日時 令和4年3月21日(祝)

場所 横内市民センター 大会議室

ねぶた師の立田龍宝様をお招きし、青森中央学院大学の囃子サークルのみなさんとのコラボ企画として大型ねぶたサイズのねぶたの面に紙貼り体験を行いました。本来2日間の日程で開催し紙貼りから色つけまで行う予定でしたが、コロナ禍での活動制限もあり紙貼り作業のみとなりました。



本企画の始まりは囃子サークルのみなさんから『2年連続でねぶたが中止となり、卒業する4年生の先輩と一緒に活動したい』という相談を受け実現に至りました。学生さんたちの先輩を想う気持ちと、我々が大事にしている子どもたちへの文化継承を、ねぶた師の立田龍宝様のアイデアで大型ねぶたサイズのねぶたの面づくりと、小型の灯笼づくりという形にすることができました。出来上がった面は、横内市民センター入口に設置してみなさんに見てもらえるようにする予定です。これからも毎年継続できる事業としてねぶたなど文化に関わる事業を実施したいと思えます。

子ども向け 宿泊型ワークショップ

日時 令和4年1月12日(水)～13日(木)

場所 モヤヒルズ

目的 子ども達の自立性・自主性、共助の心を育むために、自身の身の回りの事や食事の準備・片付けまで自分たちで考え行う、親元を離れた一泊二日の合宿です。

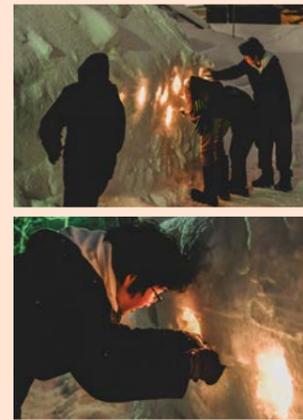
《1日目お昼》

お昼に子どもたち・スタッフが横内市民センターに集合し荷物の確認。以前寄付していた『アルファ米ごはんセット』を使いみんなで昼食を取りました。災害時に非常食を食べることもあり、どんなものなのか実際に体験することが大事だと思います。五目ご飯や梅のお粥、ドライカレーなどさまざまな種類があり、みんなそれぞれの味を美味しく食べていました。昨年の事業で空き缶での炊飯方法の体験もしましたが、有事の際に今回の経験も踏まえて自主的に行動できるようになって欲しいと思います。



《2日目朝》

朝早くから起床し顔を洗ったり身支度を終え、朝食の準備を昨晩の夕食同様に行っていました。



朝食のメニューは焼き魚やウィンナーに目玉焼きとスープ。昨晩の残り物のお肉や野菜でした。魚を頑張って焼いてくれたり、手の空いている子はゴミを集めたりベットの整理したり自主的に行動してくれました。

ご飯を多めに炊いてお昼用におにぎりも準備しました。チャーハンを作りお手玉サイズに握り、とても美味しいミニおにぎりをたくさん作ってくれました。

《2日目中》

2日目のメインはスキーです。昨日に比べるとだいぶ穏やかに絶好のスキー日和となりました。早く滑る子のグループやゆっくり楽しみながら滑る子のグループに分かれて時間を忘れてたくさん遊びました。途中お昼休憩を取り、ヒュッテ内で自分たちで作ったチャーハンおにぎりを食べ一休み。そこからまたみんなでスキーを滑り1日中楽しむことができました。まだまだエネルギーが溢れ遊び足りなさもありましたが、怪我や事故もなく無事に全てのプログラムを終えて帰路につきました。親元を離れることで活動初日に比べて見違えるように成長してくれたと思います。

